

株式会社ヤマタネ第5回無担保社債グリーンボンドレポート

1. グリーンボンドの概要

発行年限	3年
発行日	2023年12月11日
発行額	70億円
主幹事	S M B C 日興証券
ストラクチャーリング・エージェント	S M B C 日興証券

2. 資金使途の概要

印西アーカイブズセンター・印西精米センター

印西アーカイブズセンターは、環境負荷の低減に配慮した倉庫オペレーションを建築段階から計画・実装することで、エネルギー消費量を省エネエネルギー基準の50%以下まで削減します。また、当センターの屋根に太陽光パネルを設置し、発電した電力を供給することで、使用電力の再生可能エネルギー化を推進します。



印西精米センターは、国内最大級となる年間生産量70,000トンを実現するだけでなく、機械設備を立体的に配置し、工程間を自由落下で結ぶ事によるお米の搬送設備動力の低減や、最新の機械設備導入による省エネ化により、環境負荷の低減にも配慮した精米工場です。また、当センターでは、無洗米の製造過程で発生する排水を飼料業者に依頼し、飼料原料として再利用する事で、廃棄処理エネルギー及び、CO2の削減に寄与します。加えて、当センターの屋根に太陽光パネルを設置し、発電した電力を供給することで、使用電力の再生可能エネルギー化を推進します。



KABUTO ONE

KABUTO ONEは、大規模複合用途ビルで、永代通りと平成通りの交差点に面するアトリウムは、世界最大規模の大型LEDディスプレイ「The HEART」を設置、1階には飲食店舗、地上3・4階には投資家と企業の対話交流拠点となるカンファレンス、ライブラリー・ラウンジが設けられています。6～15階のオフィスフロアは、茅場町駅エリア最大級の大型オフィスとなっており、中間層免震構造の導入や非常用発電機の設置によって安全・安心な執務環境を提供します。同ビルは、金融関連の情報発信や人材育成、投資家と企業の対話・交流促進を図ることで「国際金融都市・東京」構想の実現に寄与するとともに、地域全体の更なる発展、魅力の向上に貢献してまいります。



3. 資金の充当状況

充当事業	充当金額
印西アーカイブズセンター・印西精米センター	4,963 百万円
KABUTO ONE	2,000 百万円
合計	6,963 百万円
未充当金額	—

*合計金額は本社債発行金額から発行費用を除いた金額

*前年度と変更なく全額充当済み

新規ファイナンス	—
リファイナンス	100%

4. インパクト・レポートティング

G B P カテゴリー：グリーンビルディング・再生可能エネルギー

集計期間：2024年4月1日～2025年3月31日

適格プロジェクト	項目	
印西アーカイブズセンター 印西精米センター	グリーンビルディング認証を取得した 建物の概要・認証の種類・ランク	B E L S 5つ星 Z E B R e a d y
	C O 2 排出量	40 t
	都市ガス使用量	19,600m3
	電力使用量	4,592,776kwh
	再生可能エネルギー（電力）購入量	3,322,177kwh
	太陽光発電（電力）購入量	1,270,599kwh
KABUTO ONE	グリーンビルディング認証を取得した 建物の概要・認証の種類・ランク	B E L S 4つ星
	電力使用量	1,502,686kwh

*グリーンボンド及びグリーンファイナンス・フレームワーク、セカンドオピニオンの詳細については、以下のリンクをご参照ください。

- グリーンボンド発行条件の決定に関するお知らせ

<https://pdf.irpocket.com/C9305/FpHG/Lc2W/VHcu.pdf>

- 株式会社ヤマタネ グリーンファイナンス・フレームワーク

<https://www.yamatane.co.jp/assets/pdf/ir/stock/bond/green-finance-framework.pdf>

- 株式会社格付投資情報センター（R & I）セカンドオピニオン

https://www.r-i.co.jp/news_release_gf/2023/11/news_release_gf_20231106_jpn.pdf